

【リモート対応型ショットキー走査電子顕微鏡 (SEM)】

電子顕微鏡は、肉眼では見えないミクロやナノの世界を可視化でき、また多くの種類の分析装置を併用することも可能で、新材料や新製品の開発に大きく貢献できる装置です。この度、弊所では新しく、ショットキー型の走査電子顕微鏡 (SEM) を導入する運びとなりました。本装置は、分析装置 (EDS) や結晶方位解析装置 (EBSD) を備え、高い分解能での観察に加え、多種多様な解析が可能です。さらに、本装置はリモート操作に対応できる装置で、これからは弊所にお越し頂くことなく、遠隔地から操作できるよう周辺環境を整備する予定です。本装置は、2022 年より本格運用の予定ですが、今回、株式会社日立ハイテク 様のご協力のもと、同型装置をリモート操作で実習していただく機会を設けました。是非この機会に、御社の PC から新型 SEM の操作を体験していただければと思います。ご参加をお待ちしております。

◆日 時： 第 1 回 令和 3 年 12 月 13 日 (月) 13:30~16:30

第 2 回 令和 3 年 12 月 20 日 (月) 13:30~16:30

第 3 回 令和 4 年 1 月 13 日 (木) 13:30~16:30

第 4 回 令和 4 年 1 月 17 日 (月) 13:30~16:30

◆手 法： オンライン開催 (Webex Meetings 使用予定)

弊所の装置ではなく、株式会社日立ハイテク 様の装置とオンライン接続し、装置の具体的な説明等は同社の技術者の方が担当します。

◆使用装置： SEM 本体 SU5000 (日立ハイテク社製)

EDS 装置 UltimMax100 (Oxford Instruments 社製)

※ 今回は EBSD 装置の実習はありません。

※ EDS 装置は弊所導入予定の機種とは異なります (予定機種 : Octane Elect (EDAX 社製))

◆講習内容： 初めて SEM をご利用いただく方を対象に、SEM の基本的な機能や操作方法をご説明し、実際にリモート操作を体験していただきます。SEM 本体の操作に加え、EDS 装置の基本的な操作方法もご説明いたします。なお、SEM のご使用経験が豊富な方のご参加も可能ですが、講習内容は初心者の方を対象としたものになりますので、予めご了承のほどお願い申し上げます。

◆参加費： 無料

◆定 員： 各回 1 社 (先着順)、1 接続

※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

◆申込み先： (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 顧客サービス部

※ お申込みは、メール (fukyu@tri-osaka.jp) でお願いします。

※ お申込み受付後に、当日の進め方についてご連絡申し上げます。

◆お問い合わせ先： 顧客サービス部 (TEL : 0725-51-2512)

